

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
中学部・第1学年  訪問学級		生活単元学習	①国語「ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1（改訂版）（同成社） ②社会「子どものマナーずかん（1）ふだんの生活のマナー」（偕成社） ③地図「ドラえもんずかん1 につぼんちず」（小学館） ④数学「ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3（同成社） ⑤理科「きょうのそらはどんなそら」（大日本図書） ⑥音楽「おんがく☆☆☆」（東京書籍） ⑦美術「あそびの絵本えのぐあそび」（岩崎書店） ⑧保健体育「改定新版体験を広げるこどものずかん9からだどけんこう」（ひかりのくに） ⑨職業家庭「かがみえほんきょうのおやつは」（福音館） ⑩道徳「きみのところをつよくするほん」（主婦の友社）		
目標		(知) 身近な人やものに関わり、身の回りのものへの興味・関心を広げていく。 (思) 身近な人とやり取りをしながら、自分の気持ちを表現しようとする。 (学) 経験を広げるとともに、学ぶことへの意欲をもち、達成感や成就感を感じる。			
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「新しい友達や先生を知ろう」 ・自己紹介、1学期の行事等について ・新入生歓迎会 ・学年Tシャツ制作 ・訪問学級旗制作	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩	(知) 新しい学部の教師や友達、学年の歌などに気付き、新しい環境に意識を向け、興味や関心をもつ。 (思) 1年生の行事について知り、自分なりの方法で気持ちを表現しようとする。 (学) 興味・関心をもって活動に取り組み、中学部の生活や学習に意欲をもつ。	学年 個別	12
	「季節を感じよう1」 ・こどもの日	⑤⑥⑦	(知) 季節の学習を通して、季節や行事について知り、関心をもつ。 (思) 季節や行事の学習や活動を行う中で、自分なりの方法で気持ちを表現しようとする。 (学) 季節や行事の学習に意欲をもって取り組もうとする。	個別	2
	「感謝の気持ちを伝えよう1」 ・プレゼントの制作	①②⑥ ⑦⑩	(知) 身近な人々との関わりや気持ちを伝える方法について知る。 (思) 教師とのやり取りを通して、自分の気持ちを表現しようとする。 (学) 身近な人々への気持ちを伝えるために、意欲をもって活動に取り組もうとする。	個別	4
	「季節を感じよう2」 ・七夕 ・暑中見舞い制作	①②⑤ ⑥⑦⑩	(知) 季節の学習を通して、季節や行事について知り、関心をもつ。 (思) 季節や行事の学習や活動を行う中で、自分なりの方法で気持ちを表現しようとする。 (学) 季節や行事の学習に意欲をもって取り組もうとする。	個別	4
	「中1まつりがあるよ」	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩	(知) 行事について知り、見通しをもつ。 (思) 行事の学習を通して、自分なりの方法で気持ちを伝えようとする。 (学) 行事についての学習に意欲を持って取り組もうとする。	学年 学級 個別	2
	「1学期頑張ったね会」 ・1学期の振り返り ・夏休みについて ・レクリエーション	⑥⑦⑧⑩	(知) 1学期の学習を振り返ろうとする。 (思) 1学期の振り返りを通して、自分なりの方法で気持ちを表現しようとする。 (学) 1学期の振り返りを通して、2学期の学習に意欲をもつ。	学級 個別	2
1学期授業時数					26
2 学期	「2学期も頑張ろう」 ・2学期の行事等について	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩	(知) 2学期の行事を知ることができる。 (思) 2学期の行事での楽しみを表現することができる。 (学) 2学期の行事を知り、楽しみな行事を通して2学期への意欲を高めることができる。	個別	2
	「中学部祭りがあるよ」	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩	(知) 中学部祭りのことを知り、関心をもつ。 (思) 活動に関わる中で、自分のやりたいことなどの気持ちを表現しようとする。 (学) 行事についての活動に関わり、意欲をもって取り組もうとする。	個別	4
	「感謝の気持ちを伝えよう2」 ・プレゼント制作	①②⑥ ⑦⑩	(知) 身近な人々との関わりや気持ちを伝える方法について知る。 (思) 教師とのやり取りを通して、自分の気持ちを表現しようとする。 (学) 身近な人々への気持ちを伝えるために、意欲をもって活動に取り組もうとする。	学年 学級 個別	2
	「季節を感じよう3」 ・月見 ・秋の飾り	⑤⑥⑦	(知) 季節の学習を通して、季節や行事について知り、関心をもつ。 (思) 季節や行事の学習や活動を行う中で、自分なりの方法で気持ちを表現しようとする。 (学) 季節や行事の学習に意欲をもって取り組もうとする。	個別	4
	「運動会を頑張ろう」 ・演技、競技の練習 ・日程、内容の確認 ・振り返り	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩	(知) 運動会の内容等について知るとともに、運動会への見通しをもつ。 (思) 活動に関わる中で、感じたことを自分なりの方法で表現しようとする。 (学) 運動会に向けての学習に、意欲をもって取り組もうとする。	個別	8
	「感謝の気持ちを伝えよう3」 ・プレゼント制作 ・学年の友達との交流	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩	(知) 身近な人々との関わりや気持ちを伝える方法について知る。 (思) 教師とのやり取りを通して、自分の気持ちを表現しようとする。 (学) 身近な人々への気持ちを伝えるために、意欲をもって活動に取り組もうとする。	学年 個別	2
	「季節を感じよう4」 ・冬の飾り ・千支飾り ・年賀状	⑤⑥⑦	(知) 季節の学習を通して、季節や行事について知り、関心をもつ。 (思) 季節や行事の学習や活動を行う中で、自分なりの方法で気持ちを表現しようとする。 (学) 季節や行事の学習に意欲をもって取り組もうとする。	個別	6
「2学期頑張ったね会」 ・2学期の振り返り ・冬休みについて ・レクリエーション	⑥⑦⑧⑩	(知) 2学期の学習を振り返ろうとする。 (思) 2学期の振り返りを通して、自分なりの方法で気持ちを表現しようとする。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期の学習に意欲をもつ。	個別	2	
2学期授業時数					30

3 学 期	「3学期を頑張ろう」 ・3学期の行事等について	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩	(知) 3学期の行事を知ることができる。 (思) 3学期の行事での楽しみを表現することができる。 (学) 3学期の行事を知り、楽しみな行事を通して3学期への意欲を高めることができる。	個別	1
	「季節を感じよう5」 ・正月 ・節分 ・雛祭り	⑤⑥⑦	(知) 季節の学習を通して、季節や行事について知り、関心をもつ。 (思) 季節や行事の学習や活動を行う中で、自分なりの方法で気持ちを表現しようとする。 (学) 季節や行事の学習に意欲をもって取り組もうとする。	個別	6
	「カレンダーを作ろう」 ・カレンダーの制作	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩	(知) カレンダーの制作活動を繰り返し行う中で、1年間などの時間の経過に見通しをもつ。 (思) 教師からの働き掛けを受け、感じたことや考えたことを自分なりの方法で表現しようとする。 (学) カレンダーの制作活動を通して、活動への達成感を感じる。	個別	2
	「卒業生を祝おう」 ・プレゼント制作 ・卒業生を送る会準備	①②⑥ ⑦⑩	(知) 卒業する友達に関心を持ち、祝福の気持ちを伝える方法について知る。 (思) 教師とのやり取りを通して活動に取り組む中で、感じたことを自分なりの方法で表現しようとする。 (学) 友達に気持ちを伝えるために、意欲をもって活動に取り組もうとする。	学年 学級 個別	2
	「2年生になるよ」 ・もうすぐ2年生	①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩	(知) 中学部2年生の学校生活への見通しをもつ。 (思) 中学部2年生についての学習を通して、感じたことを自分なりの方法で表現しようとする。 (学) 中学部2年生の生活に対する期待感を持ち、意欲をもつ。	学年 個別	1
	「3学期頑張ったね会」 ・3学期、1年間の振り返り ・新学年に向けて ・春休みについて ・レクリエーション	⑥⑦⑧⑩	(知) 1年間や3学期の学習や行事を振り返ろうとする。 (思) 1年間や3学期の振り返りを通して、自分なりの方法で気持ちを表現しようとする。 (学) 1年間や3学期の振り返りを通して、次年度の学習や行事への意欲をもつ。	学級 個別	2
3学期授業時数					14
総授業時数					70

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
中学部 第1学年 訪問学級	国語科	①「ゆっくり学ぶ子のための「こくご」I(改訂版)」(同成社)			
目標	(知) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れる。 (思) 言葉が表す事柄を想起したり、受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を身に付ける。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学 期	「いろいろな言葉を知ろう1」 ・写真や具体物を用いて、人や物のマッチングをする。 ・日常生活で使用する言葉(挨拶、動詞、名詞等)の学習を行う。 ・2～3語で文を構成する。	①	(知) 身近な人との会話を通じて、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。 (思) 日常生活でよく使われる表示などの特徴に気付き、読もうとしたり表された意味に応じた行動をしたりすることができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり、伝えたりしようとする態度を身に付ける。	個別	6
	「物語に親しもう1」 ・物語に出てくる人物や物の名称を理解する。 ・物語の一場面や登場人物の動きを模倣する。		(知) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や物語などに興味をもつことができる。 (思) 教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えることができる。 絵本などを見て好きな場面を伝えたり表現したりすることができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり、伝えたりしようとする態度を身に付ける。	個別	7
1学期授業時数					13
2 学 期	「いろいろな言葉を知ろう2」 ・写真や具体物を用いて、人や物のマッチングをする。 ・日常生活で使用する言葉(挨拶、動詞、名詞等)の学習を行う。 ・2～3語で文を構成する。	①	(知) 身近な人との会話を通じて、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れることができる。 (思) 日常生活でよく使われる表示などの特徴に気付き、読もうとしたり表された意味に応じた行動をしたりすることができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり、伝えたりしようとする態度を身に付ける。	個別	7
	「物語に親しもう2」 ・絵本や写真、映像に示された身近な事物や生き物等に注目する。 ・物語に出てくる人物や物の名称を理解する。 ・物語の一場面や登場人物の動きを模倣する。		(知) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や物語などに興味をもつことができる。 (思) 教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えることができる。 絵本などを見て好きな場面を伝えたり表現したりすることができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり、伝えたりしようとする態度を身に付ける。	個別	8
2学期授業時数					15
3 学 期	「物語に親しもう3」 ・絵本や写真、映像に示された身近な事物や生き物等に注目する。 ・物語に出てくる人物や物の名称を理解する。 ・物語の一場面や登場人物の動きを模倣する。		(知) 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や物語などに興味をもつことができる。 (思) 教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えることができる。 絵本などを見て好きな場面を伝えたり表現したりすることができる。 (学) 言葉がもつ良さを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり、伝えたりしようとする態度を身に付ける。	個別	7
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
中学部 第1学年 訪問学級	数学科	①ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (同成社)			
目標	(知) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などが分かるとともに、日常の事象を数量や図形などに注目して処理する技能を身に付ける。 (思) 数量や図形などに着目し、基礎的・基本的な数量や図形の性質などが分かるとともに、数学的な表現を用いて表すことができる。 (学) 数量や図形に関心をもち、数学で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「数と計算の学習をしよう1」 (数と計算) ・20までの数について、数詞を唱えたり個数を数えたり数の大きさを比べたりすること ・数を2ずつや5ずつのまとまりで数えること ・数を10のまとまりで数えること、10のまとまりを端数に分けて数えること ・100までの数を表すこと	①	(知) 20までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し簡単な計算を解くための技能を身に付ける。 (思) 日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現する力を身に付ける。 (学) 数量の違いを理解し、数学で学んだことの良さや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。	個別	8
	「図形の学習をしよう1」 (図形) ・ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えること ・具体物を用いて形を作ったり分解したりすること ・前後、左右、上下などの方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表すこと ・傾斜をつくると角ができることへの理解 ・ミニカーを傾斜を変えて走らせること	①	(知) 身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付ける。 (思) 身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考える力を身に付ける。 (学) 図形や数量の違いを理解し、数学で学んだことの良さや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。	個別	5
1 学期授業時数					13
2 学期	「数と計算の学習をしよう2」 (数と計算) ・10の補数が分かること ・加法の合併や増加についての理解 ・加法を式に表したり、式を読み取ったりすること ・1位数と1位数の加法の計算 ・1位数と2位数の和が20までの加法の計算 ・減法の求残や減少についての理解 ・減法を式に表したり、式を読み取ったりすること	①	(知) 20までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものとの数との関係に関心をもちることができる。 (思) 日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現する力を身に付ける。 (学) 数量に関心をもち、数学で学んだことの楽しさや良さを感じながら興味をもって学ぶ態度を身に付ける。	個別	6
	「測定の学習をしよう1」 (測定) ○身の回りのものの量と単位の測定 ・比べ方の学習 (直接比較、間接比較) ・身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つ分かで大きさを比較すること ○時刻や時間 ・アナログ時計、時刻の読み方 ・時間の単位 (日、午前、午後、時、分) について知り、それらの関係の理解 ・朝、昼、晩、昨日、今日、明日の区別 ・タイマーの理解	①	(知) 身の回りにおける長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付ける。 (思) 身の回りにおける量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相等関係を表現したりする力を身に付ける。 (学) 数量や図形の違いを理解し、数学で学んだことの良さや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。	個別	9
2 学期授業時数					15
3 学期	「データを活用しよう1」 (データの活用) ・ものともとの対応やもの個数について簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりすること ・身の回りにおけるデータを簡単な表やグラフに表し、比較して読み取ること ・天気調べ、ゲーム等 ・事柄の多少を棒グラフに表すこと	①	(知) 身の回りにおける事象を、簡単な絵や図を用いて整理したり、記号に置き換えて表したりしながら、読み取り方について理解することについての技能を身に付ける。 (思) 身の回りの事象を、比較のために簡単な絵や図に置き換えて簡潔に表現したり、データ数を記号で表現したりして、考える力を身に付ける。 (学) 数量や図形の違いを理解し、数学で学んだことの良さや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。	個別	7
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和8年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型	教科等	教科書			
中学部・第1学年 訪問学級	自立活動				
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級・個別	26
1 学期授業時数					26
2 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級・個別	30
2 学期授業時数					30
3 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級・個別	14
3 学期授業時数					14
総授業時数					70